

## 別紙 郵便入札におけるくじの方法について

### 1 くじ番号

入札参加者はあらかじめ3桁以内の任意の番号(くじ番号)を、入札書の右下枠「くじ番号」欄に記入してください。

正しく記入がなされていない場合または、くじ番号の記載がない場合は「000」が記載されたものとみなします。

### 2 余り番号

落札者となるべき同一価格の入札参加者(くじ対象者)は、入札書提出の受付順に0(ゼロ)から1、2、3・・・と、番号(余り番号)を割り振ります。

※抽選番号は0(ゼロ)から始めるため、くじを行う業者の数よりも常に1少ない数字を上限にして割り当てられる。

### 3 落札者の決定

落札者を決定する番号(以下、「当選判定番号」という。)の算出は、入札書に書いた「くじ番号」を使用して決定する。方法は次のとおり。

- ① 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計する。
- ② その合計額を同額入札者の数で割り、「余り」の数を算出する。この「余り」の数字を落札者決定の「くじの当選番号」(以下、「当選判定番号」という。)とする。

○計算例 4者が同額となった場合

①入札書に記載された番号

A社(提出順 1)・・・130

B社(提出順 2)・・・430

C社(提出順 3)・・・825

D社(提出順 4)・・・430 とする。

②当選判定番号の付番(受付順から付番、0から付番)

A社(提出順 1)・・・0 が当選番号

B社(提出順 2)・・・1 が当選番号

C社(提出順 3)・・・2 が当選番号

D社(提出順 4)・・・3 が当選番号

③当選番号の算出

$$(130 + 430 + 825 + 430) \div 4 (\text{業者}) = 453 \text{ あまり } 3$$

当選判定番号は「3」。よってD社が当選。(落札者)

【くじ結果表】

会社名	提出順	くじ番号	当選判定番号 (余り番号)	落札者	順位を要する 落札候補者
A社	1	130	0		2
B社	2	430	1		3
C社	3	825	2		4
D社	4	430	3	○	1

【順位を要する落札候補者の決定方法】

くじで決定した落札者を「第1落札候補者」とし、「当選判定番号」が小さい数値から「落札候補者」の順位を決定する。

「当選判定番号」が「3」の入札参加者が「第1落札候補者」の場合、「当選判定番号」の「0」が「第2落札候補者」となる。

「当選判定番号」が「0」の入札参加者が「第1落札候補者」の場合、「当選判定番号」の「1」が「第2落札候補者」となる。